

平成 26 年度新対策プラン推進校の実施報告について

南あわじ市・洲本市組合立広田小学校

1 平成 25 年度の主な取組

- ・学校ルールブックの作成
- ・ノー会議デー及び定時退勤日の週 1 回実施
- ・外部人材の有効活用、地域連携の推進

2 平成 26 年度の取組について

(1) 教職員の勤務時間適正化検討委員会の設置

名称：労働安全衛生委員会

構成：校長・教頭・主幹教諭・教諭・養護教諭・事務職員

内容：学校業務改善のための実態把握、具体的な計画立案・推進
定期的に委員会を開催し、改善策を提案

(2) 職員会議での主旨徹底と共通理解（年度初め、随時）

(3) 具体的な取組

① 定時退勤日の実施

- ・週 1 回（原則金曜日）設定、月 2 回は完全定時（5 時施錠）退勤日

② 学校ルールブックの改訂

- ・アンケートを参考に、平成 26 年度に合わせて作成

③ 校務・業務の IT 化

- ・全教職員がメールの個人アドレスを取得
- ・各種文書や出張案内を電子メールで送信

④ 会議の効率的な運営

- ・資料の事前配布と資料サイズの規格統一（A4/A3 に）
- ・提案内容は簡潔明瞭にし、勤務時間内に終了
- ・ペーパーレスの推進（職員会議用フォルダを作成し、ファイルでの供覧）

⑤ 記録簿の一斉記載

⑥ 校務分掌の見直し

3 成果と課題

○定時退勤日の実施

○会議時間の短縮

○勤務時間の適正化に向けた教職員の意識向上

●学校ルールブックの効果的な活用

●定時退勤日の保護者への周知

●通常日の退勤時間の徹底